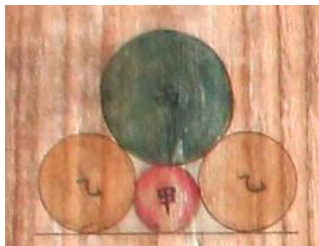


三春町内の現存算額から（龍穩院の類題）

【諏訪神社】



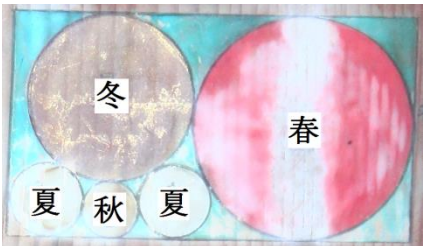
龍穩院第四問において、桜、柳、松円径を三寸、二寸、三寸としたもの。左右対称の図柄です。

【高木神社】



龍穩院第十四問と同様、輪違いと呼ばれる図柄に等円（甲三個、乙二個）を入れたもの。今回作成した龍穩院新算額の第六問との関連に着目してください。

【田村大元神社】

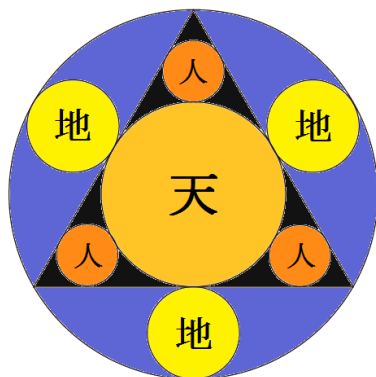


龍穩院第四問における四円の位置関係を二組（夏秋夏冬と春夏秋冬）つないだもの。図の五円すべての径の和を八寸として、長方形の縦の長さを求める問題です。昨年七月の三春まちなか寺子屋で取り上げました。



龍穩院第二十問と同じ構図ですが、黒く塗った部分が違います。赤く塗った二個の等円を与えて交わせ（輪違い）、黒く塗った部分の面積を最大にするときの菱長を求める問題です。

小中学生向けチャレンジ問題（その一）



外円をえがき、その中に正三角形一個、天円一個、地円三個、人円三個を図のように入れます。
外円の半径を十二寸とするとき、天円、地円、人円の半径を求めてください。

（三春領堀越村明石明神算額
文化六年（一八〇九年） 奉納）



交わる二直線に接する大、中、小円をえがきます。大円と中円、中円と小円も互いに接しています。
大円、中円の半径をそれぞれ四寸、二寸として、小円の半径を求めてください。

（諏訪神社現存算額
大正十五年（一九二六年） 奉納）

平成三十年度 三春まちなか寺子屋